



各 位

平成 28 年 5 月 9 日

会 社 名	株式会社 キッツ
代表者名	代表取締役社長 堀田 康之
コード番号	6498(東証第一部)
問合せ先	広報・IR室長 向井 真也 Tel (043) 299 - 0142

第 3 期中期経営計画(2016 年度～2018 年度)の策定及び キッツグループ長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」の見直しについて

2010 年 5 月に策定した、キッツグループ長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」につきましては、リーマンショック後の経済回復を期待して業容の拡大を掲げ、達成に向けての施策を展開してまいりましたが、その後の経営環境については、中国経済の成長率鈍化の影響が中国国内にとどまらず、新興国経済にも大きな影響を及ぼしている一方、原油価格の下落により、エネルギー関連企業の設備投資が抑制されている状況にあります。日本国内においても、建築設備向けに東京オリンピック・パラリンピック需要は見込まれるものの、世界経済の低迷で企業業績の見通しは不透明であり、積極的な設備投資を控えている現状です。これらを踏まえ、今後の業績について楽観的に見込むことは極めて難しいと判断し、併せて、第 2 期中期経営計画(2013 年度～2015 年度)の実績と市場環境の変化を勘案し、下記の通り新たに 2018 年度までの第 3 期中期経営計画を策定するとともに、長期経営計画の数値目標の見直しを行いましたので、お知らせします。

記

【第 3 期中期経営計画】

1. 基本方針：

- (1)強みが生かせる重点市場分野である「建築設備」「石油化学・一般化学」「クリーンエネルギー」に経営資源を集中。新製品投入・設備及び研究開発投資を同分野に集中するとともに、機能別組織を貫く全社横断の戦略推進体制を強化し、重点施策の PDCA を回す。
- (2)グローバル調達・内製化・生産性向上によりコスト改善。利益を生む設備投資を積極的に実施するとともに、業務改革・無駄の排除により、利益とキャッシュ・フロー重視の方針を徹底し、ROE を向上させる。
- (3)上記により、2018 年度に営業利益 100 億円以上、2020 年度に過去最高益を目指す。
- (4)株主還元の充実として、現金配当による目標連結配当性向 25%に加え、自己株式の取得にも積極的に取り組み、株主価値の一層の向上を図る。

2. 戦略の 3 本柱：

- (1)重点市場分野と重点地域を絞り込み、特化した新製品投入と複合機能化の推進により、シェアの拡大を目指す。
 - ① 重点市場分野：「建築設備」「石油化学・一般化学」「クリーンエネルギー（水素、LNG）」
 - ② 重点地域：日本+ 3 極 2 拠点*1（特にアセアン、米州）に絞り、複合機能化を推進する。

*1 3 極：欧州・米州・アセアン、2 拠点：中国・インド

(2) 縦（機能別組織）と横（全社横断組織）のマトリックス体制により、「組織」のマネジメントと「製品」のマネジメントの両輪を強化し、事業戦略を推進する。

- ① 組織のマネジメント：事業企画部の機能及び権限強化により、既存組織の重点施策の進捗管理とPDCAの徹底を図る。
- ② 製品のマネジメント：プロダクトマネジメントセンターを新設し、重点市場分野の徹底したマーケティングにより、戦略に基づいた必要な製品群を一気通貫で適時・迅速に投入し、プロダクトマネジメントを実践。

(3) 既存のリソースを無駄なく徹底的に活用し、グローバルで戦えるコストを実現することで、さらなる売上利益拡大につなげる。

- ① 生産本部を主体にコスト改善推進体制を強化し、グローバル調達・内製化・生産性向上により、コストの大幅な改善を目指す。
- ② エンジニアリングセンターを新設し、特注品の採算向上を図る。

3. 連結業績目標

財務指標

	2015年度 実績	2016年度	2017年度	2018年度	(百万円) 2020年度 修正後
売上高	117,278	111,500	115,000	120,000	135,000
営業利益	7,245	8,000	9,000	10,000	12,500
経常利益	7,300	7,700	8,700	9,700	12,200
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,915	5,000	5,700	6,300	8,000
営業利益率	6.2%	7.2%	7.8%	8.3%	9.3%
海外売上高比率	31.7%	31.8%	32.7%	34.2%	37.7%
ROE	6.6%	6.6%	7.2%	7.7%	9.0%
自己資本比率	62.9%	63.9%	64.7%	64.0%	62.9%
EPS (円)	45.5	46.6	54.0	61.0	81.0
BPS (円)	700.17	736.00	778.00	825.00	938.00

セグメント別売上高

	2015年度 実績	2016年度	2017年度	2018年度	(百万円) 2020年度 修正後
バルブ事業	93,579	92,000	95,000	100,000	113,000
伸銅品事業	20,557	16,400	16,500	16,500	17,800
その他	3,141	3,100	3,500	3,500	4,200
合計	117,278	111,500	115,000	120,000	135,000

セグメント別営業利益

	2015年度 実績	2016年度	2017年度	2018年度	(百万円) 2020年度 修正後
バルブ事業	10,384	11,000	11,900	13,150	15,150
伸銅品事業	△16	250	350	100	500
その他	75	100	150	150	250
全社費用他	△3,197	△3,350	△3,400	△3,400	△3,400
合計	7,245	8,000	9,000	10,000	12,500

【長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」の数値目標の見直し】

	2020 年度	
	修正後	修正前
売上高	1,350 億円	2,500 億円
営業利益	125 億円	200 億円
営業利益率	9.3%	8.0%
海外売上高比率	37.7%	50.0%
ROE	9.0%	7.0%
自己資本比率	62.9%	70.0%

以 上